

10分くらいで分かる (かもしれない) 地域交通政策の考え方と制度改正

福島大学 経済経営学類

准教授 吉田 樹

itsuki-y@mue.biglobe.ne.jp

(東北運輸局「地域公共交通東北仕事人」メンバー)

0. はじめに

■ とにかく制度改革のスピードが速いが・・・

① 制度が変わっても「やるべきこと」は同じ

- ◆ 連携計画から**網**形成計画に変わり、「面的なネットワークの再構築」や「まちづくりとの連携」が謳われても、地域交通政策が「やるべきこと」は何ら変わっていない。
- ◆ つまり、「やらなかった」市町村・協議会が多かっただけで、「やろうと思えば」従来の制度でも、できた。

② 地域公共交通の「問題」が多様化・深刻化

- ◆ 利用者の減少、財政負担の増大、路線の廃止・・・「単純な」問題ならば、対症療法的な施策でクリアーできたかもしれないが・・・
- ◆ 地方**交通事業者の疲弊**（人手不足・資金繰り難→廃業も現実味）に加え、「おでかけ先がない」「おでかけの契機がない」地方都市や農村。「おでかけの楽しみを知らない」市民の増加が課題視。

0. はじめに

■ 地域交通政策の意義；交通政策基本法(2013.12.4施行)

(交通に関する施策の推進に当たって基本的認識)

第二条 交通に関する施策の推進は、交通が、国民の自立した日常生活及び社会生活の確保、活発な地域間交流及び国際交流並びに物資の円滑な流通を実現する機能を有するもの・・・以下略

① 「生活」を支える地域公共交通＝移動手段が「使える」こと

＞ 地域公共交通サービスの「品質」が重視される

➡ ② 「交流」を支える地域公共交通＝移動により達成される活動

＞ モノ・サービスの調達という「帰結」は一緒だが、自らが移動して調達できる「機会」の大切さ(「おでかけの価値」)。

地域公共交通網を「道具」として、市民の「生活」を守り、
「交流」の機会をつくる(→「まちづくり」との連携)ことが
これからの地域交通政策に期待される役割

1. 「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは？

■ 一言で言えば、「おでかけを楽しむ地域づくり」

① 「コンパクトシティ」で見落としがちな「地域内経済循環」

- ◆ 「コンパクトシティ＝集約的な都市構造」という図式では、ハードの側面（**立地適正化**）に目が向きがちだが・・・（当然、一定規模以上の地方都市・都市圏では重要な課題）
- ◆ 市民の「**おでかけ機会**」を拡げることは、**地域経済の内発的な発展の指向**である＝コンパクトシティにおける「**地域内経済循環**」の側面・・・小規模自治体にも共通する課題（→「小さな拠点」）

② 地域公共交通政策（←ネットワーク）の描き方

- ◆ 第一義として、市民の「おでかけ機会」を**確保**し、**提案**する。
- ◆ **網形成計画**の意義；財政制約や供給者のリスク分担を定める
- ◆ **再編実施計画**の意義；上記を実現する地域公共交通**網**を能率的に提供するための具体的な方略を描く

1. 「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは？

■ 地域公共交通と地域内経済循環；八戸市「バスパック」

- ◆ 目的地の入館料や食事代と往復の路線バス運賃をパッケージ化し、市内外の人気スポットに限らず、「普段行けない所」や「地元おすすめの店」ともコラボ。公共交通とまちの双方にメリット。

櫛引八幡宮国宝館の拝観引換券と南部バス往復乗車がセットになった

櫛引八幡宮 国宝館バスパック

櫛引八幡宮の魅力とは？

- 重要文化財が
たくさんある!!
- 国宝の
鐘二領だ!!

これが国宝の
鐘二領だ!!

このバスパックは
移動と見学を合わせて
最短
2時間で
楽しめます!!

バスパックの内容は？

バスパックの料金は？

料金	対象
1,000円	大人
900円	中高生
500円	小学生

チケット
時刻表

詳細は是非!!

十和田市現代美術館
バスパック

Towada Art Center Bus Pack

八戸⇌十和田

毎日運行!
予約いらず!

4時間30分
で楽しめます!

十和田市現代美術館バスパックとは

バスパック内容	料金
バスチケット 十和田市現代美術館入館券 十和田市現代美術館観覧券(常設展)	2,200円
バスチケット 十和田市現代美術館入館券(常設展) 十和田市現代美術館観覧券(常設展)	400円

このへ★馬肉料理★バスパック

バスで出かけて 馬肉を食べよう!!

バスを降りるときに
運転手よりお受け取りください

予約不要の片道500円!
車内でクーポン配布中!

バスで五戸の
馬肉料理を食べに行くと
こんなお得があります!!

提携店舗で馬肉料理が割引セット料金に!
1,700~2,300円相当のお料理→1,500円

セット内容	料金
Aセット 焼肉+煮込み+1品+ライス	1,500円
Bセット 焼肉+煮込み+1品+ライス	1,500円

お食事の後のおみやげ代が
5%割引に
なります!

抽選で
桜鯛セット等の
素敵な景品が当たります!

帰りのバスに
バス回数券が
もらえます!

八戸五戸路線バス利用促進協議会
TEL 0178-43-9124

1. 「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは？

■ 「おいしい」は、まちと公共交通を救う！（馬肉バスパック）

- ・ 料理を割引しても、協賛店舗（馬肉料理店）のメリットはあるか？

特典1 1,700～2,300円相当の料理
→1,500円に割引

- | | |
|---------------------------|---------|
| ① 1グループあたり
追加注文金額 | 3,004 円 |
| ② 1グループあたり
参加者数 | 2.8 人 |
| ③ 参加者1人あたり
追加消費金額(①／②) | 1,072 円 |

ごのへ★馬肉料理★バスパック

バスで出かけて馬肉を食べよう!!

バスを降りるときに運転手よりお受け取りください

予約不要の片道500円! 車内でクーポン配布中!

バスで五戸の馬肉料理を食べに行くとこんなお得があります!!

特典1 提携店舗で馬肉料理が割引セット料金に!
1,700～2,300円相当のお料理→1,500円

特典2 お食事の後のおみやげ代が5%割引になります!

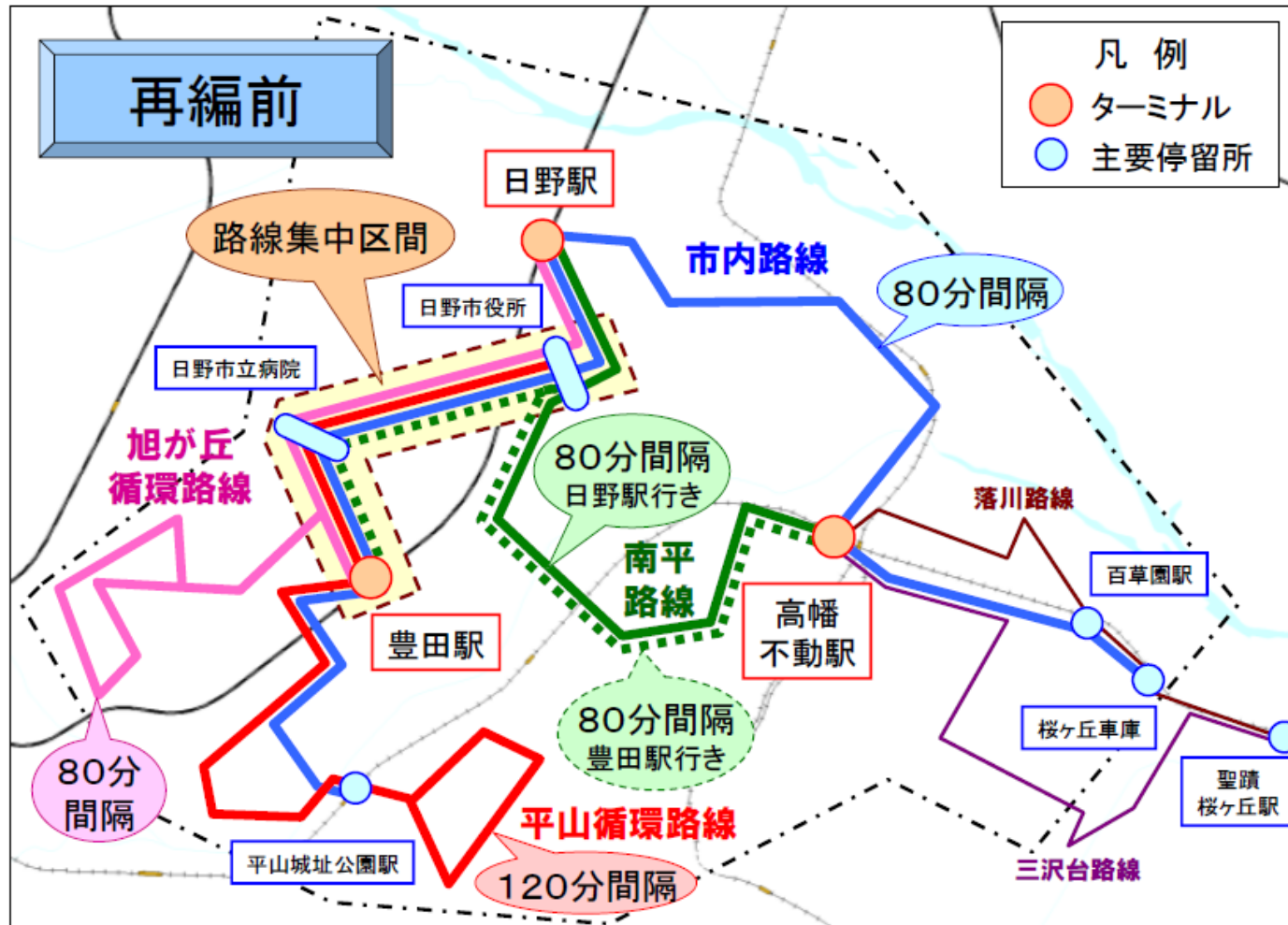
特典3 抽選で桜鍋セット等の素敵な景品が当たります!

公共交通利用者を「上得意様」に変える契機に。
乗客がまちの応援団に。まちが公共交通の応援団に。

1. 「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは？

■ 鍵となる公共交通網の「拠点」と「幹線軸」

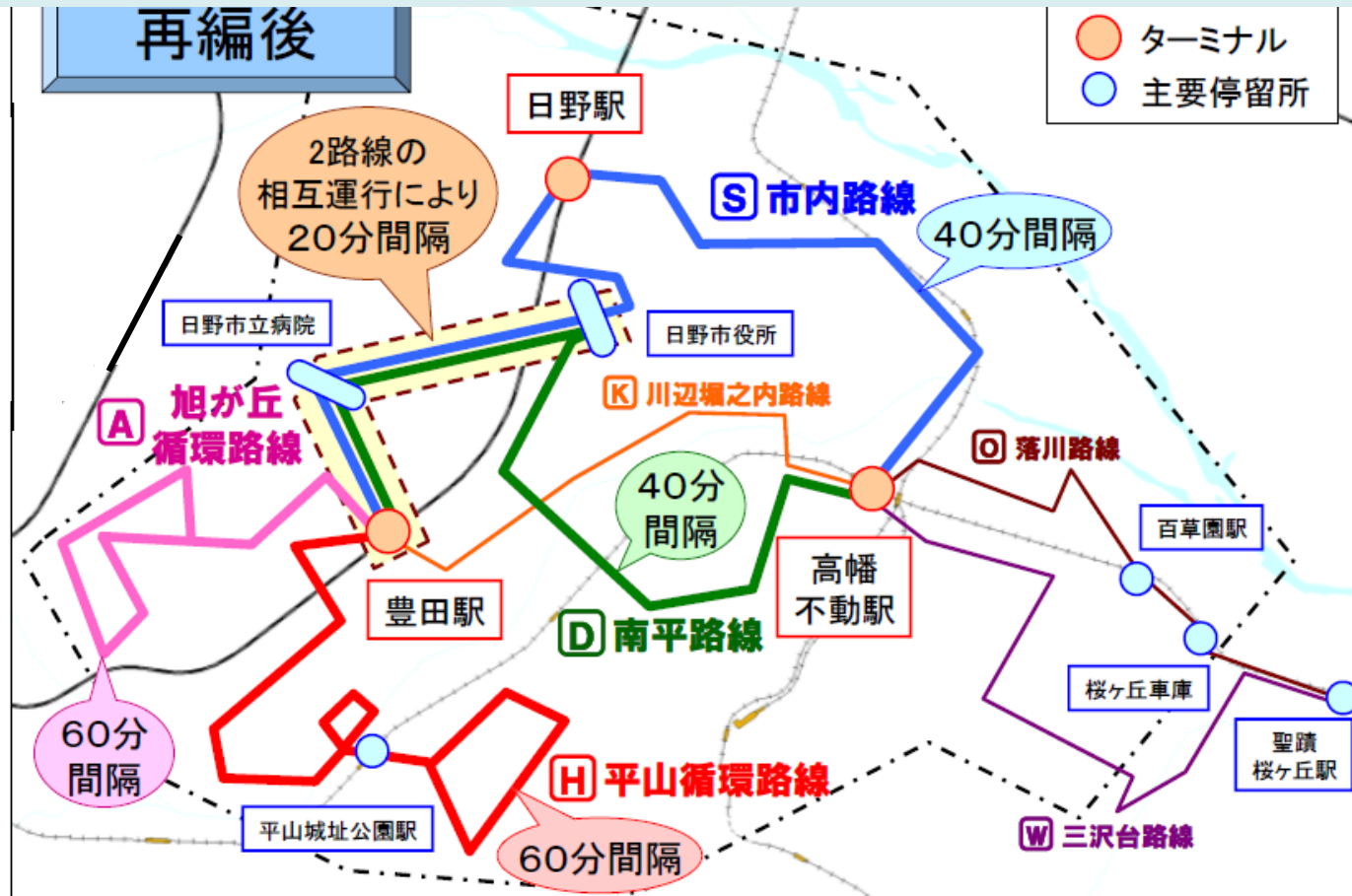
東京都日野市「日野市ミニバス」路線再編



1. 「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは？

■ 東京都日野市「日野市ミニバス」路線再編

- 豊田駅を拠点化。路線集中区間の重複を緩和し、同じ台数で増便を図る。(どの地区も「同じ本数＝形式的公平性」からの脱却)



1. 「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは？

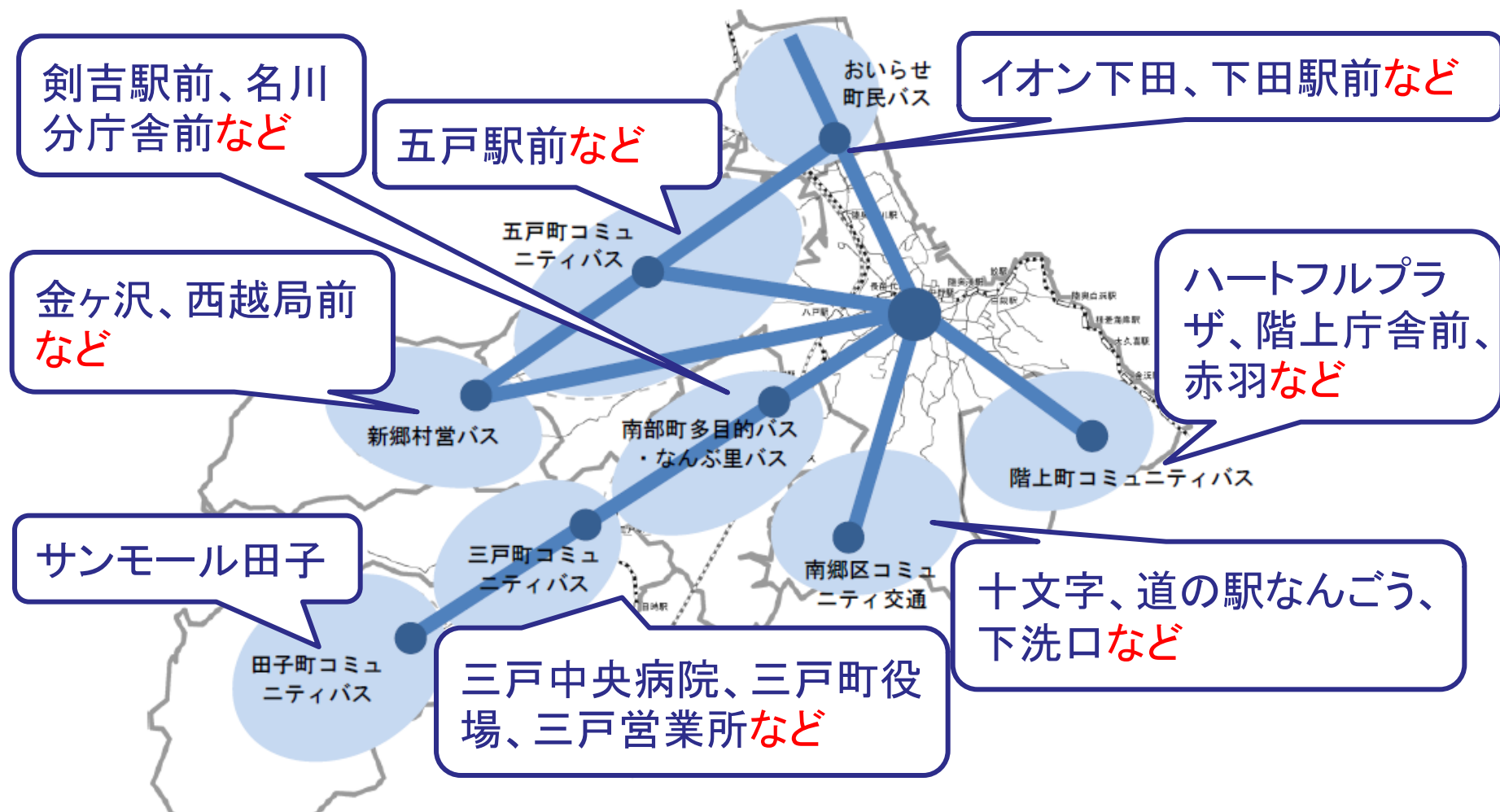
■ 東京都日野市「日野市ミニバス」路線再編の成果

- ・ 路線再編実施前（H21.9）との比較で、乗客数は118%に増加
- ・ 増便・パターンダイヤ化した路線（平山循環・市内路線）は、いずれも倍近い乗客の獲得に成功

	月利用人員		再編前比	運行回数	その他改善
	再編前 (H21.9)	再編後 (H23.9)			
市内路線	11,869	20,073	169%	8.5回→17.5回	パターンダイヤ化
三沢台路線	28,496	27,043	95%	19.5回→19.5回	
南平路線	35,720	41,078	115%	36.5回→36.5回	パターンダイヤ化
旭が丘循環路線	9,293	6,613	71%	9.0回→12.0回	パターンダイヤ化
平山循環路線	4,304	10,233	238%	7.0回→12.0回	パターンダイヤ化
落川路線	6,177	8,316	135%	11.0回→11.0回	
川辺堀之内路線	3,783	4,593	121%	8.0回→8.0回	
合 計	99,642	117,949	118%		

2. 新制度をどう活用すればよいか？

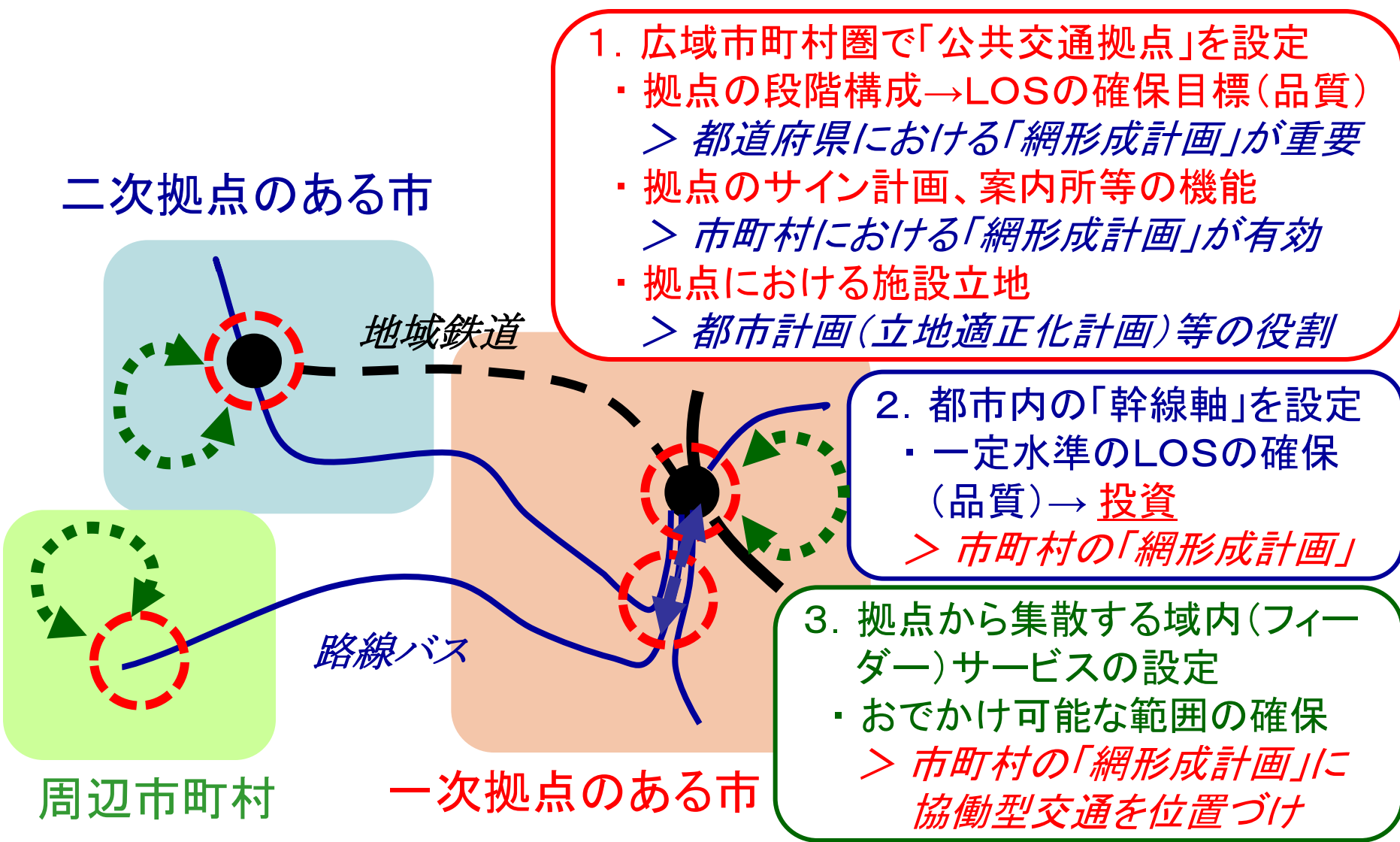
■ 広域バス路線と市内バスとの結節点（八戸圏域の例）



はっきりしていない拠点(結節点)を明確にする議論が必要

2. 新制度をどう活用すればよいか？

■ 有機的なネットワーク形成と責任分担



2. 新制度をどう活用すればよいか？

■ 制度に「使われる」のではなく、「使いこなす」もの

① 地域公共交通網形成計画の策定

- ◆ 当初は、**立地適正化計画**と連動していなくても、地域公共交通再編事業の活用も視野に**「やりたいことをやる」**(≠補助金獲得の目的化)ならば、**網形成計画を策定する意義**は大きい。
- ◆ その場合、一定規模以上の都市・都市圏では、立地適正化計画や中活計画等と連携するために、**網形成計画の改定**や、**都市・地域総合交通戦略**の活用を考えたい。

② 都道府県版「網再編計画」の役割が重要

- ◆ 地域間幹線協議会(or分科会)の法定化を(再編事業の活用が有効)

③ 事業者・市民とのパートナーシップをどう築けるか？

- ◆ 公的支援は、不採算だから補助する論理ではなく、**「おでかけ機会」**のために**投資する発想へ転換**が必要。⇒ **協議会の実質化**